

御朱印集めの魅力

伊藤 和良

ITO Kazuyoshi

芦森工業㈱



無趣味な私が唯一はまってしまったのが御朱印集めです。

御朱印とは本来、写経をお寺に納めた際にいただける印とのことでしたが、現在は納経しなくても参拝のあかしとして頂けるようになってきました。

最近はパワースポット巡りなどと合わせて、ひそかなブームになりつつあるようで、若い女性にもファンが多く、御朱印ガールなどと言った言葉も使われています。

私が御朱印集めを始めたきっかけは、妻が書店で御朱印収集のガイド本を購入してきて、「これ面白そうじゃない?」と言われてうまく乗せられてしまった事です。

元々私と妻は旅行好きで、神社仏閣を訪れることは多々ありましたので、御朱印を知らなかった事を悔やんだものです。

二人でさっそく始めてみようという事になり、何から始めようかと相談し、鎌倉三十三観音巡りに挑戦することとしました。

私の自宅は浦和ですので、JRの湘南新宿ラインが開通していたため、浦和から鎌倉は乗換なしで行けますから、土日に数週間かけて通ってみることにしました。

1日に5~6か所のお寺を参拝すれば5~6回鎌倉を訪れれば大丈夫なはずです。

元来、あまり下調べもせずに行動してしまう夫婦なため、まず御朱印帳ってどこで買うの?といった妻の質問にも御朱印をいただくお寺に売っているだろうと適当に受け流し、鎌倉三十三観音の第1番札所である杉本寺で御朱印帳を売っていましたので、「三十三観音巡りの御朱印帳を下さい」と言うとお寺の方に「坂東三十三観音ですか?」と聞かれて、聞かれている意味がよく解らず「はい」と適当に答えてしまい、観音様参拝後にその御朱印帳に杉本寺の御朱印をいただきました。

初めていただいた御朱印は立派なものでした。ちゃんと第一番札所のあかしでもある「発願」の印も押してあります。

発願の第1番札所と最後に結願となる第33番札所である佛日庵を除けば、あとは参拝する順番はとくに問われないようですので、その日は近くのお寺を5か所ほど巡るつもりでした。



「発願」の印をいただいた杉本寺の御朱印



鎌倉三十三観音第1番札所杉本寺



様々な御朱印帳



「結願」の印をいただいた佛日庵の御朱印

次に第10番札所である報国寺まで徒歩で15分程かけて移動し、参拝後御朱印所に御朱印をいただきに行きました。

「鎌倉三十三観音の御朱印を頂けますか」とお願いしたところ、なんと「この御朱印帳は坂東三十三観音用ですので、この御朱印帳には印を押せない」との事です。

坂東三十三観音巡りというのも関東広域にわたった札所があり、一部鎌倉三十三観音巡りのお寺と共通となっているそうです。

私と妻は残暑のなか、また杉本寺まで戻り、間違っていた事をお詫びし、購入していた御朱印帳を鎌倉三十三観音用のものに交換していただきました。

汗だくで再度10番札所の報国寺に戻り、やっとのことで報国寺の御朱印をいただくことが出来ました。

せっかくの参拝巡りですから私達夫婦は願かけに、嫁いだ娘と息子の嫁に子宝が授かるようにお祈りしながら参拝する事としました。

御朱印はどのお寺でいただいたものも立派な書ですが、皆個性があり、その筆使いも力強いものであったり、しなやかなもの

であったり見ていて飽きません。

御朱印はそのお寺の住職やお寺に使える方がその場で書いてくれるのですが、その方により筆使いは異なるので、それも趣があります。

結局、行けない土日もあり、発願した9月6日から3か月程たった12月6日について第33番札所の佛日庵を参拝し、「結願」の印をいただきました。

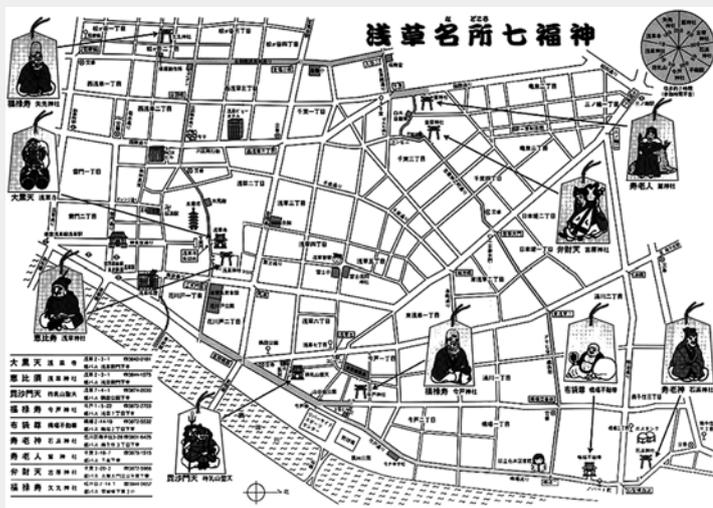
ささやかな達成感と、いただいた御朱印の素晴らしさもあって、夫婦二人で何度も御朱印を見返しては笑顔で「良いねえ～」と言いつつ合っていました。

御朱印巡りは調べてみると様々なものがあって、これは全部参拝するのに1年以上かかりそうだなあといったものや、1日で参拝しきれものもあります。

1日で巡ったものに浅草七福神巡りがあります。



浅草七福神巡り 福祿寿様の今戸神社



浅草名所七福神



浅草七福神巡りの御朱印帳

浅草七福神は三か所のお寺と、六か所の神社を巡ります。

何故七福神なのに九か所と思われるのですが、福祿寿様と寿老人様がそれぞれ2社ずつあるためです。

浅草名所七福神は福祿寿様の矢先稲荷神社、弁財天様の吉原神社、寿老人様の鷺神社、寿老神様の石濱神社、布袋尊様の橋場不動尊、福祿寿様の今戸神社、毘沙門天様の待乳山聖天、恵比寿様の浅草神社、大黒天様の浅草寺を徒歩で4～5時間程で巡れます。

七福神巡りは御朱印を1枚の色紙にいただくことも出来ますが、私たちは今戸神社で御朱印帳を購入してその御朱印帳に御朱印をいただきました。

浅草七福神巡りは御朱印をいただきながらの食べ歩きもまた楽しいものです。

御朱印は調べれば調べるほど奥が深く、様々な御朱印が存在します。

前記の、三十三観音巡りや七福神巡りのように複数の寺院を巡るものや、その寺院のみでもいただけます。

有名な寺院の御朱印を集めるのも良いですし、そ

の御朱印が珍しく人気のある御朱印もあります。

私もまだ頂いた事がないのですが、栃木県の古峯神社は天狗の御朱印がいただけるようです。

人気の御朱印としては鎌倉三十三観音巡りでいただいた、第28番札所である建長寺の御朱印も人気があります。

このようにアートとしても十分人を引き付ける力があり、家で飾っておきたい気持ちにもなりますが、集めた方は仏壇などに大切に保管される方も多いようです。

日本全国のお寺や神社でいただける訳ですから、奥の深さというか幅広さというか興味がつきません。

ハワイにもホノルルにハワイ出雲大社という島根県の出雲大社の分社があるようですが、そこでも御朱印はいただけるようです。

鎌倉三十三観音巡りで、息子の嫁と嫁いだ娘に対する子宝祈願をしました。昨年可愛い孫が二人も誕生しました。

我が家のモットーは「困った時は神頼み」ですから、みごとに成就させていただきました。

ちなみに初孫のお宮参りは地元浦和の調神社でお参りさせていただきましたが、その際も調神社から御朱印をいただきました。

最近では御朱印集めをサポートするスマホのアプリも登場し、ますます御朱印集めがブームとなっているようです。

御朱印をいただくには、最低限のマナーとして必ず参拝することとか、小銭を用意しておくこと、書いていただいている間に飲食などしないこと等ありますが、基本的には気軽に始めることが出来ます。

気を抜くと希薄になりがちな夫婦仲も御朱印集めのおかげで、円満です。

皆さんもいかがでしょうか。



古峯神社でいただける御朱印